**東京23区**が 見える。わかる。 Vol. 58

# のかツースリー23

公益財団法人特別区協議会 特別区自治情報・交流センター発行の東京23区情報誌



もっと活用しよう!

# 特別区自治情報。

# 令和6年度第1回全国連携展示 「特別区全国連携プロジェクト10年のあゆみ」。

平成26(2014)年9月に開始した特別区全国連携プロジェクト(以下、「プロジェクト」という。)は、令和6(2024)年に10年の節目を迎えます。今回の展示では、プロジェクト10年を振り返るコメントや連携事業例等をこれまで携わってきた関係団体の皆様から頂戴し、令和6年7月9日(火)から8月29日(木)まで、東京区政会館1階エントランスホールにおいて下記のとおり、展示を行いました。プロジェクトの10年間を振り返り、展示を通じてプロジェクトのこれまでの取組みや全国との繋がり、今後の展望を紹介したことで、プロジェクトを再考するきっかけとなる展示となりました。

- ◆23区と各地域の交流実績をパネルにて紹介
- ◆広域連携協定締結団体のコメントをバナーにて紹介
- ◆賛同自治体のコメントをデジタルサイネージにて紹介
- ◆包括連携協定締結企業のコメントをタペストリーにて紹介
- ◆壁面に「東北絆まつり」の紹介動画を投影

主催:特別区長会・公益財団法人特別区協議会 後援:東京都











千代田区・中央区・江東区・北区・板橋区魅力紹介展示 「5区のゆかりから辿る渋沢栄一新一万円札への道 〜誕生からお札の顔になるまで〜」

令和6年9月3日(火)から10月30日(水)まで、東京区政会館1階 エントランスホールにおいて、渋沢栄一とゆかりのある千代田区・中 央区・江東区・北区・板橋区との共催によるパネル展示「5区のゆか りから辿る渋沢栄一新一万円札への道~誕生からお札の顔になる まで~」を開催しています。

令和6年7月3日に新一万円札の顔となった、注目の偉人、渋沢栄 一について、5区のエピソードを交えながら、その功績についてご紹 介しています。



# ・交流センター

# 特別区自治情報・交流センターとは?

23区(特別区)と地方自治の専門図書館として約11万9千冊の資料を所蔵しています。特別区や地方自治について知りたい、調べたいときなどにご利用ください。

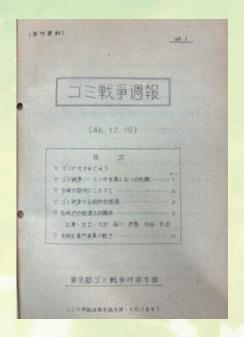
所蔵資料 蔵出し

# おすすめのほんだよ

当センターの資料から読み解いてみよう!



# >>> ゴミ戦争週報



今回は、「ゴミ戦争週報」をご紹介します。

ごみ戦争とは、昭和46(1971)年頃に、ごみ公害被害に悩む江東区で起きたごみ投棄反対運動をきっかけとした、特別区におけるごみ処理問題のことです。

当時、23区の清掃事業は東京都が担っていました。都知事がこの問題に危機感を持ち、都議会で「ゴミ戦争」を宣言したことを受けて、都庁内に設置されたゴミ戦争対策本部が週報として刊行したものが本資料であり、都や関係区等の活動内容、外国のごみ問題および対策の紹介、住民や清掃現場で働く職員からの投書等が掲載されています。

左の「週報No.1」には、ごみ戦争は江東区だけで解決できる問題ではなく、他区にまで及ぶものであり、解決するためには都民全体で考えるべきと書かれています。

この問題の背景には、高度経済成長による大量生産・大量消費社会への変化や、他区での清掃工場の建設が思うように進まなかったこと等があり、行政と住民が協力して状況を改善する必要がありました。

右は、「週報No.20」に掲載されている、東京都清掃局職員と渋谷区の児童会館職員が有志で行った子ども向けの寸劇"ゴミゴンをやっつける"の紹介です。

この寸劇では、ごみの不法投棄によって生まれたモンスターのゴミゴンを倒すというストーリーを通じて、子どもたちにごみの適切な処理の重要性を呼びかけています。

次号の「週報No.21」では、上記寸劇の上演後に発表された子どもたちの作文の一つを紹介しています。そこには、ものを大切にして無駄な消費はせずに使いきることや、まちをきれいにするために少しずつでも行動を積み重ねていくことが重要であり、それがごみ戦争の終結につながるという子どもの率直な思いが記されています。

ごみ戦争という問題を経たことで、清掃事業を推進することの大切さが住民に浸透し、清掃事業に対する意識も大きく変わったと言われています。

北区

# 江戸時代から続く行楽と憩いの場

日本最初の公園の一つである飛鳥山公園は、 2023年に開園150周年を迎えました。江戸時代 中期に、八代将軍徳川吉宗が整備を行い、桜を植 えて行楽の地として江戸庶民に開放したのがこの 公園の始まりです。以後、時代により姿を変えつ つ、今も人々の憩いの場となっている同園は、「北 区の顔となる公園」として区の観光スポットのひと つにもなっています。古くから桜の名所として知ら れている飛鳥山公園には、ソメイヨシノを中心とし た約600本のサクラのほかに、約1,300株のアジ サイや約15,000株のツツジなどの花々が咲き誇 り、四季折々の楽しみ方ができます。

# 新一万円札の渋沢栄一が愛した地

園内にはまた、北区のことがなんでもわかる「北 区飛鳥山博物館」、世界有数の紙専門博物館「紙の 博物館」、近代日本を創った渋沢栄一について学ぶ ことのできる「渋沢史料館」の3つの博物館があり ます。飛鳥山公園は、実業家渋沢栄一が晩年を過 ごした場所としても知られています。渋沢翁が新 一万円札の肖像になり、その遺構として残る旧渋 沢庭園内には、国の重要文化財である「晩香廬(ば んこうろ)」や「青淵文庫(せいえんぶんこ)」もあり、 区内外から多くの人々が見学に訪れています。

# 老若男女が楽しめる施設が揃う

公園入り口から園内までの高低差を気にせず、 高齢者や障害者、ベビーカー利用者でも気軽に登 れる自走式モノレール方式の斜行昇降施設「あす かパークレール」のほかに、「児童遊園」、「水遊びエ リア」、「展望広場」などがあり、子どもから高齢者 まで楽しむことができます。2022年からは、公民 連携して魅力あふれる公園を創る取り組みを始め ており、2023年にPark-PFI制度を活用した飲食 施設[shibusawa hat れすとらん館]が開業しま した。飛鳥山公園は、公園から区内外の人々に北 区の魅力を広く発信し街の回遊を促し、賑わいや 経済効果を創出することを目指しています。

# 今も昔も人々が憩い楽しむ 「飛鳥山公園」

江戸時代に行楽地として整備され、1873年に日本で最 初の公園の一つに指定された「飛鳥山公園」。桜の名所と して知られる同園は、3つの博物館や遊具、飲食店などを 備える「北区の顔」として親しまれています。



▲「アスカルゴ」の愛称で親しまれる [あすかパークレール]



▲近代日本を創った渋沢栄一の関 連史料を展示する「渋沢史料館」



▲北区の自然・歴史・文化を紹介す る「北区飛鳥山博物館」



▲紙の歴史・文化・産業を紹介する 「紙の博物館」



▲渋沢栄一が亡くなるまで過ごし た旧渋沢庭園にある「青淵文庫」



▲shibusawa hat れすとらん館

#### 飛鳥山公園では、さまざまなイベントを開催しています。

- ●第41回ふるさと北区 区民まつり 開催日時:10月5日(土)・6日(日)11:00~16:00 (10月5日は 17:00 ~ 19:00の夜の部もあり)
- 第3回飛鳥山Hawai'i Festival 開催日時:10月19(土)・20日(日)
- 星空シアタ-

開催日時:11月2日(土)11:00~20:00

## 飛鳥山公園

所 在 地 開館時間 北区王子1-1-3

終日開放(一部閉鎖区域あり) 旧渋沢庭園は9:00~16:30 (12/1から2月末は~16:00)飛鳥山3つの博物館は、

https://www.asukayama.jp/参照

休園日

なし 飛鳥山3つの博物館は、 https://www.asukayama.jp/参照 無料 飛鳥山3つの博物館は、

入館 料 https://www.asukayama.jp/guide.html参照 JR京浜東北線王子駅より徒歩すぐ 03-5980-9210

お問合わせ





# 特集大口の危害とがあんなこんなの教育施設紹介







# スポーツや文化を通し地域コミュニティを形成

フクシ・エンタープライズ墨田フィールドは、区民の生涯スポーツの拠点となる施設 として2019年に開設しました。屋外には、300mの陸上トラックと少年サッカーコート サイズの人工芝のインフィールドを、屋内には、トレーニング室、調理室、多目的室、宿 泊室などを有しています。屋内外のスポーツ施設の利用やイベント事業のほか、屋内 施設を利用したワークショップやうどん打ち体験といった食に関わる事業を実施し、ス ポーツや文化を通した地域コミュニティの形成も目指しています。



陸上やサッカー教室、ヨガ、シニア体操教室、ブレイ クダンス教室、筋膜リリース、トレーニング室でのパー ソナルトレーニングなど多彩な教室やレッスンを開催 しています。10/14(祝・月)には、ダンスやバレエなど のチームが作品を発表するイベント「墨フィーステー ジvol.6」を開催します。

### フクシ・エンタープライズ墨田フィールド(墨田区総合運動場)

毎月第2火(祝日の場合は直後の平日)、12/29~1/3

所 在 地 墨田区堤通2-11-1 9:00~21:00(宿泊利用を除く) ※窓口での手続きは9:00~20:00

※その他保守点検等により臨時休場となる場合があります。 〈個人〉陸上競技場 一般:200円 トレーニング室(2時間):240円 団体利用等は別途

アクセス 東武伊勢崎線堀切駅より徒歩8分



# 誰でも楽しく体験しながら環境問題を学べる

環境学習情報館「えこっくる江東」は、環境に関する学習・活動および情報発信の拠 点として、2007年にオープンしました。常設展示室には、クイズやゲーム形式の体験 型展示物が展示されており、ごみ処理問題や地球全体の環境問題について楽しく学ぶ ことができます。年間200~300回開催される環境学習講座は、近場の体験学習や著 名人の講座、遠方の施設見学など、子どもも大人も楽しめる内容です。今後は施設の 周知を目指し、より魅力的な施設運営に取り組んでいきます。



建物壁面や屋上を利用した太陽光発雷や風力発雷 風力と太陽光を利用したハイブリッド発電、ゴーヤなど のつる植物を使ったみどりのカーテンなど、施設内の いたるところに省エネ設備を設けています。溜池と樹 木、原っぱのあるビオトープでは、トンボやチョウなどの 昆虫や野鳥も観察でき、身近な自然が体験できます。

## えこっくる江東(江東区環境学習情報館)

所 在 地 江東区潮見1-29-7

9:00~17:00

(学設展示は9:30~17:00. 入館は16:30まで) 月(祝日の場合は直近平日)、12/28~1/4

入館料

アクセス JR京葉線潮見駅より徒歩12分 お問い合わせ 03-3644-7130



世田谷区



改築を終えて2年、児童が快適に過ごす小学校に

鮫浜小学校は、1876年に開校し、2026年に開校150年を迎えます。1961年に建

築された旧校舎は老朽化に伴い改築され、2022年に、最新の設備と環境に配慮した

新校舎として生まれ変わりました。多摩産材を多用した温かみのある室内空間や、児童

が語らいあえる廊下のベンチ、イチョウやケヤキの記念樹をシンボルに地域開放門に

設置した交流テラス、鉄道高架下を活用した50m直走路など、効率的で工夫のある設

計と設備により、児童は学校生活を楽しく快適に過ごしています。

# ることで、地域との共生も目指されています。

トイレや植物の水やりの雨水利用や太陽光発電の

設置のほか、畑や田んぼを設置した校庭や、蝶が好む

植栽を少しずつ整備する「蝶のレストラン」など、環境

に配慮したさまざまな取り組みを行なっています。ま

た、運動場や体育館、プールを品川区民に一般開放す

品川区立鮫浜小学校

所 在 地 品川区東大井2-10-14 アクセス 京浜急行立会川駅・鮫洲駅より徒歩5分 お問い合わせ 品川区立鮫浜小学校



# 日黒区

# 「人、資料、情報」が結びつく出会いと発見の場

旧目黒区立第二中学校の校舎を利用して2008年に開館しためぐろ歴史資料館で は、目黒区の歴史と文化に関する資料を収集、整理・保管・調査研究し、常設展示や企画 展示として紹介しています。常設展示では、工夫を凝らした展示により、原始・古代から 近・現代までの目黒の歴史や人々の暮らしを、時代順に振り返ることができます。年3 回ほど実施する企画展や関連の講演会、学芸員による講座なども、常設展示と同様に 全て無料で、誰もが気軽に目黒の歴史を学ぶことができます。



1991年の新富士遺跡発掘調査の際に発見された 「胎内洞穴」を実寸大で復元し、洞穴内で発見された 「大日如来坐像」とともに展示しています。10/5から 秋季企画展[新発掘速報展]、[目黒の戦後展]、 12/21から冬季企画展「昔のくらしと道具展~食にま つわる道具(仮)」を開催します。

# 目黒区めぐろ歴史資料館

所 在 地 目黒区中目黒3-6-10 開館時間 9:30~17:00 休 館 日 月(休日の場合は翌日)、12/29~1/3 入館料 無料

アクセス 東急東横線中目黒駅より徒歩12分

お問い合わせ 03-3715-3571



# 大田区

# モノを通じて大田区の地域性とあゆみを伝える

1979年に開館した大田区立郷土博物館では、大田区を中心とした考古、歴史、民俗の 各分野に関する資料を保存・展示しています。「地中に刻まれた歴史」、「農漁村の風景」、 「馬込文士村」、「近代化とまち」のコーナーに分かれる常設展示では、海や川があり低地 があり台地がある大田区の特徴的な地形が作った歴史を知ることができます。「馬込文 士村」のコーナーには、大田区に長く住み近年人気の「新版画」というジャンルで活躍し た木版画家の絵師・川瀬巴水の作品を展示しており、幅広い層から注目されています。



10月8日(火)から開催する特別展「矢を放て!~関 東の弓矢、一万年~」では、関東における弓矢の歴史 を紐解き、関東周辺の考古資料の中に大田区の鏃を 位置づける展示を行います。その他、企画展、ワーク ショップや出前授業、親子向け講座、講演会などによ J、楽しみながら区の歴史に触れることができます。

#### 大田区立郷土博物館

大田区南馬込5-11-13 9:00~17:00 毎週月(祝日の場合は開館)・展示替えの期間など 休 館 日 無料(特別展ゾーンは有料) 都営浅草線「西馬込駅」東口より徒歩7分 アクセス JR京浜東北線「大森駅」より 北口改札山王方面の東急バス

4番乗り場で「荏原町駅入口」行に お問い合わせ 03-3777-1070



1億4千万個の星が映し出される世田谷区のプラネタリウムは、併設された図書館と ともに、子どもから大人まで幅広い世代の知的好奇心を満たしています。土日祝ほか に実施され毎月オリジナルの番組を投影する、子ども向けの「ちびっこタイム」は、毎回 満席になるほどの人気です。大人向けの「一般向け投影」は、当日の夜空に見られる星 座や天体現象と、星や宇宙をテーマにした番組を上映します。閑静な住宅街にあり、気 軽に立ち寄れる身近な憩いの場として、長く区民に愛されています。



△ 1や、宮沢賢治が愛用した星座早見を舞台にしたもの がたり「賢治の星座早見」など魅力的な番組が揃って います。「星空CDコンサート」、「大人のための星空散 歩」、「天体観望会」、「天文教室」といった一般向けの特 別投影も、区内外の多くの人に鑑賞されています。

### 世田谷区立中央図書館 プラネタリウム

投 影 日 土日、祝・休日、都民の日、世田谷区立小・中学校の 春・夏・冬季休業日(第3日曜と年末年始は除く)1日3回投影

休館日 第3日曜日 利用料金 大人(高校生以 F):400円 小・中学生:100円(十円祝は無料)

幼児:無料 アクセス 田園都市線桜新町駅より徒歩10分

お問い合わせ 03-3429-0780





# 特別区自治情報。交流センターからのど裏内

# 東京区政会館1階展示スペース

東京区政会館1階エントランスホールで各種展示を行っています。どなたでも自由にご覧いただけますが、開催 期間・時間が変更になる場合もあります。ホームページ等でご確認のうえ、ご来館ください。

開催時間 平日:9:00~20:30 土曜日:9:00~17:00 休館日 日曜日・祝日

# 東京都公文書館紹介展示 「アーカイブズって何だ?~東京都公文書館 所蔵資料の形成史

主催 東京都公文書館、(公財)特別区協議会 期間 令和6年11月2日(土)~12月24日(火)

# 「特別区制度の行路 第1期 特別区の誕生 法制関係資料集」を発行しました

特別区制度は、昭和22年、地方自治法の制定とともに誕生し、その後、昭和27年、昭 和40年、昭和50年、平成12年と、4回の大きな制度改正を経て、今日に至っています。 地方自治法制定以来、このように大きな制度改正を何度も重ねてきた自治体は他には 見られません。

本書は、特別区という制度がどのようにして生まれ、変化してきたのか、制度改正の 際の地方制度調査会の答申や国会等での議論はどのようなものだったのか、地方自治 法を中心とする関係法令はどのように改正されてきたのか等、法令、国会審議、答申等 を中心に関係資料を資料集としてとりまとめたものです。

第1期となる本書では、東京都制制定前から地方自治法制定後までの時期の関係資 料を収録しています。

特別区協議会ホームページにもPDFデータを掲載していますので、ぜひご活用くだ さい。



# 特別区自治情報・交流センターのご利用について

〒102-0072 千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館4階

開館時間 9:30 ~20:30(土曜日は9:30 ~17:00) 休館日 日曜日、祝日、年末年始等

# 休館のお知らせ

- ●蔵書点検に伴う休館 令和6年12月16日(月)~21日(土)
- ●年末最終日 令和6年12月27日(金)17時閉館
- ●年末年始の休館 令和6年12月28日(土)~令和7年1月5日(日)
- ※休館期間中は資料の貸出予約と返却を中止いたします。 ご不便をおかけしますが、利用者の皆様にはご理解のほどお願い 申し上げます。
- ※ご利用にあたっては、(公財)特別区協議会ホームページ等で ご確認のうえ、ご来館ください。

#### (公財)特別区協議会ホームページ

https://www.tokyo-23city.or.jp/

#### 特別区自治情報・交流センターホームページ

https://ilisod004.apsel.jp/tokyo-23city/



X(旧Twitter)公式アカウント @tokubetsukuma23

特集「知の施設」は、いかがでしょうか?郷土博物館やプラネタ リウムなど特色ある施設をご紹介しました。次号もお楽しみに。

# 特別区自治情報・交流センタ・



東京メトロ 東西線 飯田橋駅 A5出口すぐ 東京メトロ 有楽町線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分 東京メトロ 南北線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分 都営地下鉄 大江戸線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分 JR中央·総武線 飯田橋駅 東口徒歩2分